

大都市圏戦略に対するヒアリングでの主な意見

【大都市圏戦略の内容について】

- 大都市圏戦略の対象エリアは集約すべき
- 各圏域毎の役割の明確化・個性の強化が必要
- 世界中の先端企業、人材、投資を引きつける戦略とすることが重要
- 広域的基幹的インフラを積極的かつ重点的に整備すべき
- 厳しい財政制約を踏まえ、都市インフラの選択と集中が重要
- 既存の拠点地域の機能を充実、強化すべき
- 広域的な緑地の保全が必要
- 既存ストックを効率的に活用すべき
- 大都市圏域全体での IR を強化すべき
- 超高齢化に対応した都市構造への転換が必要

【大都市圏戦略の実施について】

- 大都市圏戦略の実現に向けたインセンティブを用意すべき
- 大都市圏戦略の推進のため、関係主体が連携・調整する仕組みが必要
- 拠点都市間の連携が重要
- 行政区域を越えた広域的な行政課題への効率的・効果的な対応が必要
- 財政負担抑制のためには民間活力の積極的活用が必要

【大都市圏戦略の策定について】

- 地域の多様性、創意工夫を確保する仕組みが必要
- 計画策定プロセスにおいて官民連携による調整の場が必要
- ブロック内の個別地域ごとに細やかな意見調整が必要
- 多様な主体が目標を共有化し計画決定できる仕組みが必要